

2021年11月12日

各位

株式会社 岩手銀行

サステナブル素材とアート作品が融合した消毒液の導入について

【SDGs 関連施策】

株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）は、「いわぎんグループSDGs宣言」を策定し、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域のSDGs達成に向けて各種施策に取り組んでおりますが、今般、当行SDGs取組みの一環として、サステナブル素材とアート作品が融合した消毒液を導入いたしましたので、お知らせします。

今回、導入する消毒液の特徴点として、原料には当行で廃棄する予定であった書籍や小冊子等を使用しており、パッケージは地元企業である株式会社ヘラルボニーが契約するアート作品（県内出身の障がいのある作家が描いたアート）を起用しています。なお、自社の古紙を原料とする消毒液を導入するのは、全国の地方銀行では当行が初となります。

この取組みは、廃棄物を資源に活かすと同時に、消毒液を石油由来からバイオマス（植物）由来へ変更することで環境に配慮するだけでなく、導入費用の一部が福祉施設および障がいのある作家に還元されるというもう一つの循環型社会促進にも貢献するものです。

当行では、経営理念である「地域社会の発展に貢献する」「健全経営に徹する」のもと、引き続き、地域とともに歩む企業として、SDGsの達成を目指してまいります。

記

1. 導入日

2021年11月12日（金）

来店するお客さま用として、全営業部に配置いたします

2. 導入する消毒液とボトルパッケージ

(1) 消毒液

微生物を利用し、バイオマス（植物）から化学薬品を製造する「Green Earth Institute」社が開発した「サーキュラー（循環型）バイオTMエタノール」を使用し、当行の古紙の一部が消毒液の原料となっています。

(2) ボトルパッケージ

ボトルパッケージデザインには、福祉を起点に新たな文化の創出を目指す、株式会社ヘラルボニーと契約している花巻市出身の故・八重樫季良氏の作品「無題（車）」を採用しました。同作品は当行のイメージカラーである「緑」を基調としています。

3. 消毒液と作家の八重樫季良 氏



以上

【本件に関するお問合せ先】

岩手銀行 総合企画部 広報CSR室 駿河
電話 019-623-1111 (代表)